

(公財)マルセンスポーツ・文化振興財団 助成事業
「親子で楽しむバドミントン教室」

とき 令和2年11月1日
9時20分～11時20分
ところ 御南小学校体育館
コート 3面

開 会



参加者 1組遅刻



代表 挨拶

岩田講師



コート 2周



ストレッチ



手投げのシャトルを打つ



試合を楽しむ



シャトルを拾う

閉 会



この度は、コロナ禍の為、三密に留意しながら教室を実施しました。初心者がほとんどで、ラケットにシャトルが当たりませんでした。終盤には当たるようになり楽しんでいました。その日のうちに筋肉痛になったとの声を聞きました。

団体名	御南学区体育協会バドミントン部		
代表者	西村 政治	記載者	田中律子
所在地(市区町村名のみ)	岡山市		
活動目的	バドミントンを通じて、会員相互の健康増進と親睦及び技術の向上と楽しいバドミントンを心がけて、活動しています。		
団体の紹介	<p>当部は、平成6年4月、岡山市立西小学校から分離独立して御南小学校創立に合わせた体協発足時から活動を始めました。目的は、会員相互の健康増進と親睦及び技術向上を図るとともに「楽しいバドミントン」を願いながら活動しております。部員も当初からの者も含めて中高年が主で、頑張っております。</p> <p>運動不足の方、やってみたいと思われている方御南学区にお住いの方や勤務されている方の入部をお待ちしています。</p>		
助成を受けての活動内容	<p>昨年11月にマルセンスポーツ・文化財団の活動助成事業の募集に応募、3月に決定を受けてからコロナ禍の中、2か月余りの休止期間が明けてコロナ対策(三密及び手洗いとマスクの着用)に留意し、5月30日から活動再開となりましたが、待望のオリンピックも1年延期となり桃田選手等の活躍を見た後の「親子バドミントン教室」を想定していましたが、予定通りコロナ禍の続く中で教室を開催を決め、準備を進めました。会場は3コート(平素は2コート)を使用することで、その対応と教室に参加する親子のラケット等の手配、参加者募集のチラシの作成。御南学区には6町内があり全戸回覧を依頼し、公民館の掲示板や小学校の学童保育施設にも訪問し、参加を勧めました。</p> <p>しかしながら実態は、コロナの影響を恐れてか、反応が少ない中10組の応募をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 親子バドミントン教室 当日は、講師の指導の下に水鳥のシャトルに苦労しながら次第に当たるようになり、講師二人の模範打球のスピードに驚きながらも、ゲームでは、上手に当てたり、空振りを楽しんでいました。○ 親親大会 何時もは、シャトルを大切に使い少々の傷みは我慢して練習や試合をしておりましたが、今回は、気兼ねなく打ち合っ、コロナ禍の中、楽しい一時を過ごすことが出来ました。		
助成を受けての成果	<p>初参加のお母さんの中に、バドミントンをやってみたい、続けみたいとの声がありました。</p> <p>ネットの更新、体験用のラケットまた、練習用シャトルが充実できました。</p> <p>通常は、コートは2面です。練習は、2人から4人ですが、3人×3人の6人が楽しむこともできます。</p>		
今後の活動の課題点	<p>体育館のフロアの使用が半面の為、コート数(2面)に限界があり、メンバーが高齢化傾向にあり若い人の加入が望まれる。</p>		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	事務局の086-243-6669の田中まで		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット等をA4版1頁にまとめPDFもしくは、画像データでいただければ幸いです。